

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」スタート！（6.24～）

今週から全学級において公開授業も実施いたします。

特に土曜日は、学校でのお子様の様子をあまり見たことがない ご両親以外の方も含め、多くの皆様方のご来校を心からお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。

※ 昨年度と同じ内容を掲載させていただきました

～ 平成15年7月1日を忘れない！ ～

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」について、あらためてお伝えします。

長崎県では、すべての公立小・中・高・特別支援学校において、5月から7月の間で各学校が設定する1週間を「長崎っ子の心を見つめる教育週間」と位置付け、教育活動を保護者や地域の皆様に公開しています。

この教育週間は、平成15年7月1日に長崎市で起こった「中学生による幼児殺害事件」をきっかけに（平成16年には、佐世保市で小学生同級生殺害事件が発生）、平成16年度から始まりました。

長崎で起こった子どもたちの衝撃的な事件を教訓に、「二度と子どもを、命に関わる事件の被害者にも加害者にもしてはいけない。」という思いから、県民総がかりで子どもを育成しよう、見守ろうという機運が高まり、「7月1日を中心に、県内の全公立学校で授業や行事などの活動を公開し、保護者や地域の皆さんとの連携を深めること」を目的に、この週間が設けられました。

さらに、長崎市において、教育週間が始まった翌年の平成17年6月、「子どもたちの健全育成や安全対策に、地域をあげて具体的に取組もう！」との強い思いから設立されたのが、「子どもを守るネットワーク」です。

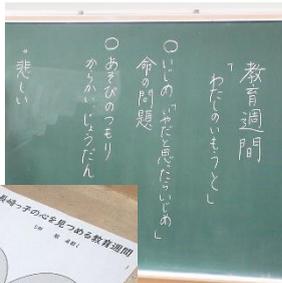
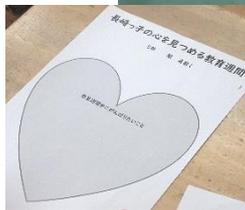
上長崎小でも、6月27日（金）18時から、ネットワークパトロールが予定されています。

改めて、保護者や地域の皆様方とともに、「地域の子どもは地域で育み、地域で守る」気運を高めていきたいと考えています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

～ 教育週間のコマ～

教育週間のスタートにあたり、『わたしのいもうと』（松谷みよ子 作）の読み語りを校長が行いました。

写真は、それを受けての学級での話合いの様子など。



4年生は、外部講師をお招きして、福祉体験活動を行いました。

